

プログラム 10月26日(日)

第1会場 (1F メインホール) ハイブリッド開催

10月26日(日)
プログラム

9:00~11:00 シンポジウム3 「若手皮膚科医が斬るアレルギー疾患」

座長：峠岡 理沙(藤田医大総合アレルギー科)

鷺尾 健(神戸市立西神戸医療センター)

SY3-1 食物アレルギーを斬る
原田 朋佳 (はらだ ともか)
神戸大

SY3-2 金属アレルギーを斬る
鷺尾 健 (わしお けん)
神戸市立西神戸医療センター

SY3-3 医薬品アレルギーを斬る
岸本 泉 (きしもと いずみ)
関西医大

SY3-4 化粧品アレルギーを斬る
峠岡 理沙 (みねおか りさ)
藤田医大総合アレルギー科

11:10~12:10 特別講演2

座長：加藤 則人(京都府立医大北部キャンパス)

SL2 Message for next generation of dermatologists 2025

Thomas Bieber^{1,2)}

¹⁾Christine Kühne-Center for Allergy Research and Education, Davos, Switzerland,

²⁾Bieber Dermatology Consulting, Feldafing, Germany

※本セッションはビデオ講演となります。

12:20~13:20 ランチョンセミナー6 「アトピー性皮膚炎・結節性痒疹治療の新展開」

座長：石氏 陽三(東京慈恵会医大)

加納 宏行(岐阜市民病院)

LS6-1 小児アトピー性皮膚炎に対するネモリズマブの有用性とその臨床的意義
萩野 哲平 (はぎの てっぺい)
日本医大千葉北総病院

LS6-2 痒みの悪循環を断つーアトピー性皮膚炎と結節性痒疹における IL-31 阻害の意義ー
辻 学 (つじ がく)
九州大病院油症ダイオキシン研究診療センター

共催：マルホ株式会社

第2会場 (2F Room A) ハイブリッド開催

8:00~8:50

モーニングセミナー 1 「実は多い手掌多汗症患者への寄り添った治療戦略」

座長：小西 啓介(小西皮膚科クリニック)

MS1-1 日常診療でできる手掌多汗症への取り組み～子どもから大人まで汗の悩みを相談してもらうために～

後藤 康文 (ごとう やすふみ)
ごとう皮膚科クリニック 愛知県あま市

MS1-2 手掌多汗症におけるアボハイド[®]ローション外用療法の実態～臨床研究で明らかになった有効性と治療満足度～

大嶋 雄一郎 (おおしま ゆういちろう)
愛知医大

共催：久光製薬株式会社

9:00~11:00

スポンサードシンポジウム 2 「アトピー性皮膚炎の病態を今一度考え、治療に落とし込む」

座長：益田 浩司(京都府立医大)
松下 貴史(金沢大)
神人 正寿(和歌山県立医大)

SSY2-1 皮膚自然リンパ球による恒常性維持とアレルギー性炎症

小林 哲郎 (こばやし てつろう)
理化学研究所生命医科学研究センター自然免疫システム研究チーム

SSY2-2 アトピー性皮膚炎治療における炎症把握の重要性～質の高い寛解を目指すために～

山中 恵一 (やまなか けいいち)
三重大

SSY2-3 自然リンパ球の考え方をアトピー性皮膚炎の臨床に生かすには

今井 康友^{1,2,3)} (いまい やすとも)
¹⁾野田阪神駅前いまい皮膚科小児皮膚科アレルギー科 大阪府大阪市、²⁾三重大、³⁾兵庫医大

共催：サノフィ株式会社/リジェネロン・ジャパン株式会社

11:10~12:10

教育講演 7

座長：清原 隆宏(関西医大総合医療センター)

EL7 皮膚癌診療アップデート

高井 利浩 (たかい としひろ)
兵庫県立がんセンター

12:20~13:20 **ランチョンセミナー 7 「広がる治療選択肢～JAK 阻害薬が適した患者像～」**

座長：矢上 晶子(藤田医大ばんだね病院総合アレルギー科)
久保 亮治(神戸大)

LS7-1 アトピー性皮膚炎のサイトカインネットワーク

本田 哲也 (ほんだ てつや)
浜松医大

LS7-2 円形脱毛症診療のポイント：基礎からアップデートまで

大山 学 (おおやま まなぶ)
杏林大

共催：ファイザー株式会社/ヴィアトリス製薬合同会社

13:30~14:30 **日本皮膚科学会専門医指導医講習会**

座長：今福 信一(福岡大)

指導医 1 専門医制度の大きな変更点と専門医・指導医の傾向について

今福 信一 (いまふく しんいち)
福岡大

指導医 2 専門医受験と更新の注意点 2025 (ビデオ講演)

山口 由衣 (やまぐち ゆきえ)
横浜市立大

※本セッションは Live 配信はございません。現地開催のみとなります。

15:30~17:30 **2025 年度 日本皮膚科学会 中部支部企画研修講習会
「皮膚アレルギー疾患」**

座長：益田 浩司(京都府立医大)

研修-1 アトピー性皮膚炎の病態と治療

中島 沙恵子 (なかじま さえこ)
京都大

研修-2 蕁麻疹・血管性浮腫の病態と治療

福永 淳 (ふくなが あつし)
大阪医科薬科大

第 3 会場 (1F Room D) ハイブリッド開催

8:00~8:50 **モーニングセミナー 2 「308nm エキシマレーザー治療～皮膚疾患への多様なアプローチ方法～」**

座長：須賀 康(順天堂大浦安病院)

MS2-1 XTRAC®を円形脱毛症治療にどう活かす～エキシマ照射のエビデンスとコツ～

乾 重樹^{1,2)} (いぬい しげき)
¹⁾心斎橋いぬい皮フ科 大阪府大阪市、²⁾大阪大

MS2-2 308nm エキシマレーザーによる皮膚疾患への治療について

磯久 太郎 (いそひさ たろう)
河合皮膚科 京都府京都市

共催：株式会社ジェイメック

9:00~10:00 共通講習 3【医療経済（保険医療）】

座長：永田 誠(京都第一赤十字病院)

共通 3-1 社会保険診療報酬支払基金の業務について

竹中 和之 (たけなか かずゆき)
社会保険診療報酬支払基金京都審査委員会事務局

共通 3-2 保険診療報酬請求における留意事項

松木 正人 (まつき まさと)
松木皮膚科クリニック 京都府京都市

10:05~11:05 教育講演 8 「初心者でもできる皮膚科心身症対応」

座長：羽白 誠(はしろクリニック)
山北 高志(藤田医大)

EL8-1 総論：皮膚科心身症患者との対話と精神療法

羽白 誠 (はしろ まこと)
はしろクリニック 大阪府大阪市

EL8-2 外来診療に取り入れる自律訓練法—皮膚科医が実践できる心身医学療法

山北 高志¹⁾ (やまきた たかし)、芦原 陸^{2,3)}
¹⁾藤田医大、²⁾芦原内科・心療内科 愛知県名古屋市、³⁾中部心身医学研究所

12:20~13:20 ランチョンセミナー 8 「乾癬治療の新時代、バイオシミラー製剤を含めた治療戦略」

座長：清水 忠道(富山大)
森田 明理(名古屋市立大)

LS8-1 乾癬治療におけるバイオシミラー活用の意義～ウステキヌマブ BS「F」への期待～

大霜 智子 (おおしも ともこ)
大阪公立大

LS8-2 バイオシミラー製剤がもたらす乾癬治療の未来～ウステキヌマブ BS「F」を含めて～

谷崎 英昭 (たにざき ひであき)
関西医大

共催：富士製薬工業株式会社

13:30~14:05 一般演題 15 「遺伝性疾患」

座長：荒川 明子(滋賀医大)
小野 竜輔(神戸大)

89 SUFU 遺伝子変異を認めた基底細胞母斑症候群の 1 例

森脇 寛 (もりわき ひろし)、野々山 翔子、山上 優奈、古賀 玲子、吉川 義顕
医学研究所北野病院

90 膿疱性乾癬様の皮疹を呈しアゾール系抗真菌薬が奏効した Conradi-Hünemann-Happle 症候群 (EBP-sEDD) の 1 例

堀川 弘登¹⁾ (ほりかわ ひろと)、青木 里美¹⁾、小野 紀子¹⁾、花房 宏昭²⁾、久保 亮治³⁾

¹⁾慶應義塾大、²⁾神戸大小児科、³⁾神戸大

91 *SERPING1* 遺伝子に変異を認めた遺伝性血管性浮腫の 1 例

小野寺 翔子 (おのでら しょうこ)、正嶋 千夏、橋本 匠、新熊 悟、浅田 秀夫

奈良県立医大

92 KLK11-nEDD (常染色体顕性遺伝性 KLK11 関連角化異常症) の 1 例

夏秋 聡¹⁾ (なつあき さとし)、吉岡 愛育¹⁾、青木 里美²⁾、佐々木 貴史³⁾、森実 真⁴⁾、

青山 裕美⁵⁾、久保 亮治^{1,2)}

¹⁾神戸大、²⁾慶應義塾大、³⁾慶應義塾大・百寿総合研究センター、⁴⁾岡山大、⁵⁾川崎医大

第 4 会場 (1F Room E)

8:00~8:50

モーニングセミナー 3 「広がる治療選択肢〜JAK 阻害薬が適した患者像〜」

座長：新熊 悟(奈良県立医大)

浅野 善英(東北大)

MS3-1 円形脱毛症に対する JAK 阻害薬の使い方と注意点

小亀 敏明 (こがめ としあき)

京都大

MS3-2 アトピー性皮膚炎治療におけるサイバインコの有用性〜特に痒痒制御の観点から〜

杉浦 一充 (すぎうら かずみつ)

藤田医大

共催：ファイザー株式会社/ヴィアトリス製薬合同会社

9:00~10:15

一般演題 16 「腫瘍 5」

座長：長野 徹(神戸市立医療センター中央市民病院)

波部 幸司(三重大)

93 基礎疾患を伴わない多発性皮膚線維腫の 1 例

益田 知可子 (ますだ ちかこ)、北村 律子、中山 優花、大畑 千佳

大阪急性期総合医療センター

94 HER2 陽性乳房外パジェット病に対するトラスツズマブ エムタンシン治療の臨床試験

船越 建¹⁾ (ふなこし たける)、平井 郁子¹⁾、新川 紗由香¹⁾、小林 研太¹⁾、中村 善雄¹⁾、

福田 桂太郎¹⁾、種瀬 啓士¹⁾、竹村 亮²⁾、天谷 雅行¹⁾

¹⁾慶應義塾大、²⁾慶應義塾大生物統計学

95 BRAF 陽性肺腺癌に合併した鼻腔粘膜悪性黒色腫の 1 例

金 晴恵 (きむ はるえ)、田中 翔、浦上 貴弘、小林 里佳、津田 真里、四十万谷 貴子、

寺井 沙也加、楨村 馨、清原 隆宏

関西医大総合医療センター

- 96 TMB-High の有棘細胞癌に対してペムブロリズマブを使用した 1 例
本田 直 (ほんだ すなお)、奥村 真央、森 章一郎、太田 真衣、服部 いくみ、秋山 真志
名古屋大
- 97 腕の血管肉腫に対して放射線治療のみで寛解し QOL の改善を認めた 1 例
大迫 彩乃¹⁾ (おおさこ あやの)、猿喰 浩子¹⁾、角田 佳純¹⁾、曾我 りか子¹⁾、下田 絵美子²⁾
¹⁾市立東大阪医療センター、²⁾市立東大阪医療センター放射線科
- 98 当科で経験した Stewart-Treves 症候群 (STS) の 3 例
木村 愛里 (きむら あいり)、飯田 祥平、長野 有花子、水谷 健人、刑部 全晃、北川 敬之、
波部 幸司、山中 恵一
三重大
- 99 Nivolumab で増悪後に Nivolumab+Ipilimumab で奏効した鼻腔メラノーマの 1 例
碓 真雄 (いかり まお)、井上 禎夫、長谷川 絢哉、宋 基旦、山浦 真衣子、小森 崇矢、
中村 泰大
埼玉医大国際医療センター
- 100 NRAS 変異メラノーマに対するビニメチニブ療法の検討
中野 英司 (なかの えいじ)、栗崎 道賢、酒井 良樹、加瀬 美咲、瀬下 治孝、鹿毛 勇太、
緒方 大、山崎 直也、並川 健二郎
国立がん研究センター中央病院
- 101 放射線関連乳房血管肉腫の 1 例
田中 伶奈 (たなか れいな)、藤野 三奈、永田 遼、八木田 隼啓、田井 志正、小倉 香奈子、
長野 徹
神戸市立医療センター中央市民病院

10 : 15~11 : 00

一般演題 17 「腫瘍・リンパ腫」

座長：曾我 富士子(京都第二赤十字病院)
清原 英司(大阪大)

- 102 多環状紅斑を呈した成人 T 細胞白血病リンパ腫の 1 例
藤井 彬子 (ふじい あきこ)、坂井田 高志、大竹 杏佳
江南厚生病院
- 103 深在性エリテマトーデスと鑑別を要した節外性 NK-T 細胞リンパ腫の 1 例
福良 拓也 (ふくら たくや)、野上 京子、黒木 脩矢、西川 陽太郎、持田 耕介
宮崎大
- 104 不明熱と顔面紅斑を契機に診断された血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫の 1 例
荒瀬 琴乃¹⁾ (あらせ ことの)、林 隆晶¹⁾、田中 茜²⁾、大和田 千桂子²⁾、中世古 知昭²⁾、
松岡 亮介³⁾、小無田 美菜³⁾、林 雄一郎³⁾、濱田 利久¹⁾、菅谷 誠¹⁾
¹⁾国際医療福祉大、²⁾国際医療福祉大血液内科、³⁾国際医療福祉大病理診断科
- 105 慢性苔癬状乾癬疹として経過観察中に発症した ALK 陰性未分化大細胞リンパ腫の 1 例
古賀 千晶¹⁾ (こが ちあき)、佐藤 絵美¹⁾、古賀 佳織²⁾、佐々木 秀法³⁾、今福 信一¹⁾
¹⁾福岡大、²⁾福岡大病理部、³⁾福岡大腫瘍血液感染症内科

- 106 長期フォロー経過中に有棘細胞癌が多発し、治療に難渋した菌状息肉症の1例
村上 友美（むらかみ ともみ）、清原 英司、守田 昂平、佐藤 祥奈、黒崎 友木穂、種村 篤、
松村 裕、横井 一範、藤本 学
大阪大付属病院

11:10~12:10 ミニシンポジウム
「医局の働き方改革—実際どう変わった？これからどうする？
～現場のリアルを語る！医局長×若手×中堅ディスカッション～」

司会：丸山 彩乃(京都府立医大)

多様化する皮膚科医の働き方とこれからの課題～複数大学における現状と対策の共有～

- 講師 井岡 奈津江（いおか なつえ）京都府立医大
速水 拓真（はやみ たくま）はやみ皮膚科
三宅 俊哉（みやけ としや）京都大
清原 英司（きよはら えいじ）大阪大
外村 香子（とのむら きょうこ）大阪大
鹿見山 浩（かごやま こう）富山大

パネルディスカッション

12:20~13:20 ランチョンセミナー 9
「乾癬・掌蹠膿疱症治療における PDE4 阻害薬の意義」

座長：奥山 隆平(信州大)

- LS9-1 乾癬でもまだまだ使えるアプレミラスト～これからの乾癬全身療法を考える～
安田 正人（やすだ まさひと）
群馬大
- LS9-2 掌蹠膿疱症（PPP）の新規治療薬である PDE4 阻害薬の意義とポジショニング
名嘉真 武國（なかま たけくに）
久留米大

共催：アムジェン株式会社

13:30~14:30 一般演題 18 「治療、基礎・臨床研究、その他」

座長：野村 尚史(京都大)
荒川 幸保(京都府立医大)

- 107 リトレシチニブが奏功した小児難治性汎発型円形脱毛症の1例
山田 ひかる（やまだ ひかる）、山野 希、久保 亮治
神戸大
- 108 実臨床における成人円形脱毛症 64 例に対する JAK 阻害薬の治療成績
林 理奈（はやし りな）、高村 さおり、福田 知雄
埼玉医大総合医療センター
- 109 リトレシチニブ治療患者におけるリンパ球数の変動と感染症リスクの評価
伊藤 泰介¹⁾（いとう たいすけ）、木口 詩苑²⁾、Victoria Basey³⁾、Alexandre Lejeune⁴⁾、
Robert Wolk⁵⁾、Dalia Wajsbrot⁵⁾

¹⁾浜松医大、²⁾ファイザー（株）、³⁾Pfizer Inc, UK、⁴⁾Pfizer Inc, France、⁵⁾Pfizer Inc, USA

- 110 皮膚血管肉腫に対する新規治療法の探索：4681 薬剤を用いたスクリーニングによるアプローチ
柳 輝希（やなぎ てるき）、許 哲源、高橋 健造
琉球大
- 111 マラセチア真菌検鏡のすすめ
栗木 安弘（くりき やすひろ）
甲子園栗木皮膚科クリニック 兵庫県西宮市
- 112 皮膚生検により確定診断に至った神経核内封入体病の 2 例
三浦 理紗¹⁾（みうら りさ）、渡辺 翔子¹⁾、中野 小百合¹⁾、川瀬 正昭¹⁾、大本 周作²⁾
¹⁾東京慈恵会医大葛飾医療センター、²⁾東京慈恵会医大葛飾医療センター脳神経内科
- 113 小児に発生した硬化性萎縮性苔癬の 1 例
岡本 千明¹⁾（おかもと ちあき）、岸本 泉¹⁾、清原 隆宏²⁾、谷崎 英昭¹⁾
¹⁾関西医大附属病院、²⁾関西医大総合医療センター

14：30～15：30 一般演題 19 「感染症 3」

座長：松井 美萌(武田総合病院)
貫野 賢(市立大津市民病院)

- 114 多嚢胞性卵巣症候群を合併した特徴的な臨床像を有する尋常性痤瘡の 6 例
金城 美奈¹⁾（かねしろ みな）、出来尾 格¹⁾、伴 咲里奈¹⁾、梅澤 慶紀¹⁾、朝比奈 昭彦¹⁾、
松野 香苗²⁾、斎藤 良介²⁾、大原 麻美³⁾、中田 裕信⁴⁾
¹⁾東京慈恵会医大、²⁾東京慈恵会医大産婦人科、³⁾大原医院 埼玉県さいたま市、⁴⁾東急病院
- 115 SIADH の合併が疑われた体幹部帯状疱疹の 1 例
野村 萌¹⁾（のむら めぐみ）、富尾 颯生¹⁾、爲政 萌子¹⁾、三村 一眞²⁾、岩谷 博次²⁾、小澤 健太郎¹⁾
¹⁾大阪医療センター、²⁾同腎臓内科
- 116 ウパダシチニブ投与中のアトピー性皮膚炎患者に生じた汎発性帯状疱疹の 1 例
平野 いぶき（ひらの いぶき）、大郷 真理子、中村 敬
淀川キリスト教病院
- 117 内服 JAK 阻害薬で誘発された尋常性痤瘡 7 例の検討
伴 咲里奈¹⁾（ばん さりな）、出来尾 格^{1,2)}、金城 美奈¹⁾、村上 義之²⁾、朝比奈 昭彦¹⁾
¹⁾東京慈恵会医大、²⁾ミルディス皮膚科 東京都足立区
- 118 パルス色素レーザー治療を試みた難治性尋常性疣贅の 1 例
外山 雄一¹⁾（とやま ゆういち）、角 総一郎²⁾、佐藤 篤子²⁾、神谷 浩二²⁾、小宮根 真弓²⁾
¹⁾済生会宇都宮病院、²⁾自治医大
- 119 急性網膜壊死を生じた三叉神経第 1 枝領域帯状疱疹の 1 例
後藤 祐介¹⁾（ごとう ゆうすけ）、永井 美貴¹⁾、福井 ちひろ¹⁾、井畑 雄多郎²⁾、丹羽 義明²⁾
¹⁾岐阜県総合医療センター、²⁾岐阜県総合医療センター眼科
- 120 米国からの訪日渡航者に発生した A 群溶血性連鎖球菌による壊死性筋膜炎の 1 例
中村 沙彩（なかむら さや）、平田 央、原内 健太郎、崔 ヨン壽、後藤 寛之、廣保 翔、
鶴田 大輔
大阪公立大

第5会場 (1F Room 157)

9:00~10:00

一般演題 20 「水疱症・膿疱症 1」

座長：大畑 千佳(大阪急性期・総合医療センター)
新熊 悟(奈良県立医大)

- 121 テネグリップチンによる DPP-4 阻害薬関連「炎症型」水疱性類天疱瘡の 1 例
松本 紗良¹⁾ (まつもと さら)、木村 浩¹⁾、泉 健太郎²⁾、氏家 英之²⁾、松下 貴史³⁾
¹⁾加賀市医療センター、²⁾北海道大、³⁾金沢大
- 122 小児の線状 IgA 水疱性皮膚症の 1 例
南保 宏実¹⁾ (なんぼ ひろみ)、水牧 貴恵¹⁾、清水 恭子¹⁾、大石 京介¹⁾、濱口 儒人¹⁾、
松下 貴史¹⁾、谷山 雄一²⁾、宮澤 英恵²⁾、松田 裕介²⁾、和薬 孝昌³⁾、大月 幸⁴⁾、金田 尚⁴⁾
¹⁾金沢大、²⁾金沢大小児科、³⁾小松市民病院、⁴⁾小松市民病院小児科
- 123 中毒性表皮壊死症の病態が併存したと思われる腫瘍随伴性天疱瘡の 1 例
野口 直杜¹⁾ (のぐち なおと)、黒田 ひなの¹⁾、金 里紗¹⁾、廣田 一貴¹⁾、国定 充¹⁾、廣瀬 隆則²⁾、
峯 麻子³⁾、立石 千晴³⁾、鶴田 大輔³⁾、塩見 真理子⁴⁾、松村 正⁵⁾
¹⁾兵庫県立はりま姫路総合医療センター、²⁾兵庫県立はりま姫路総合医療センター病理診断科、
³⁾大阪市立大、⁴⁾姫路聖マリア病院、⁵⁾姫路聖マリア病院内科
- 124 IgM 類天疱瘡の 1 例
廣田 綾子¹⁾ (ひろた あやこ)、清水 知道¹⁾、猪股 知微¹⁾、新井 翔¹⁾、近藤 章生¹⁾、山崎 文和¹⁾、
石井 文人²⁾、佐藤 かすみ³⁾、馬淵 智生¹⁾
¹⁾東海大、²⁾久留米大、³⁾浜沢駅前皮膚科 神奈川県秦野市
- 125 膀胱癌を併発した抗 BP180 型粘膜類天疱瘡の 1 例
近藤 峻平¹⁾ (こんどう しゅんぺい)、杉浦 利一郎¹⁾、古賀 浩嗣²⁾、石井 文人²⁾、本田 哲也¹⁾
¹⁾浜松医大、²⁾久留米大
- 126 dipeptidyl peptidase-4 阻害薬内服中に発症した粘膜類天疱瘡の 1 例
川端 脩人 (かわばた なおと)、生玉 梨紗、長谷川 敏男
順天堂大静岡病院
- 127 皮膚症状改善後に、咽頭粘膜症状の増悪を認めた抗 BP180 抗体、抗 BP230 抗体陽性
類天疱瘡の 1 例
堀田 恵理¹⁾ (ほった えり)、大堀 侑紀¹⁾、野田 凌平²⁾、齋藤 敦志²⁾、張田 幸³⁾、上野 里紗⁴⁾、
中上 尚子⁵⁾、仲 三千代⁵⁾、塩濱 奈保子⁶⁾、峯 麻子⁷⁾、立石 千晴⁷⁾
¹⁾京都済生会病院、²⁾京都済生会病院耳鼻科、³⁾京都済生会病院呼吸器内科、⁴⁾京都済生会病院腎臓内科、
⁵⁾京都済生会病院リハビリテーション科、⁶⁾京都済生会病院栄養課、⁷⁾大阪公立大

10:00~11:00

一般演題 21 「水疱症・膿疱症 2」

座長：尾山 徳孝(福井大)
林 美沙(日本生命病院)

- 128 右大腿部化膿性汗腺炎に対し手術前後にアダリムマブを投与し戻し植皮を行った 1 例
山本 萌絵 (やまもと もえ)、佐藤 康枝、大塚 晴彦、山本 哲久
宝塚市立病院

- 129 ミノサイクリン塩酸塩、ジアフェニルスルホンの投与が奏功した結節性類天疱瘡と考えた 1 例
池野 悠里 (いけの ゆうり)、宇野 敢、平福 啓一伍、伊藤 寿啓
東京慈恵会医大附属第三病院
- 130 骨髓異形成症候群に合併した水疱型壊疽性膿皮症の 1 例
高山 茜¹⁾ (たかやま あかね)、西島 千博¹⁾、稲沖 真¹⁾、山野 墨子²⁾、近川 由衣²⁾
¹⁾金沢医療センター、²⁾同血液内科
- 131 DDS・MTX 併用で貧血を来し JAK 阻害剤へ変更によりコントロールし得た関節リウマチ合併角層下膿疱症の 1 例
赤路 和哉¹⁾ (あかじ かずや)、中森 美優¹⁾、山根 沙紀¹⁾、東山 眞里¹⁾、辻 成佳^{2,3)}、林 美沙¹⁾
¹⁾日本生命病院、²⁾日本生命病院整形外科、³⁾日本生命病院リハビリテーション科
- 132 難治性の潰瘍型壊疽性膿皮症にアダリムマブが奏効した 2 例
木村 恵理子 (きむら えりこ)、黒川 一朗
明和病院
- 133 先行治療により好酸球浸潤が乏しかった 11 歳小児の好酸球性膿疱性毛包炎の 1 例
金城 賢吾 (きんじょう けんご)、天貝 諒、黒木 茂、工藤 有紀
石巻赤十字病院

12 : 20~13 : 20 ランチョンセミナー 10 「今改めて真菌症を考える～基礎から臨床まで～」

座長：藤本 徳毅(滋賀医大)

- LS10-1 皮膚真菌と炎症性皮膚疾患の関わり
中島 沙恵子 (なかじま さえこ)
京都大
- LS10-2 そうだったのか、真菌症—Up Date は重要だ—
中西 健史 (なかにし たけし)
明治国際医療大

共催：科研製薬株式会社

第 6 会場 (1F Room C-1)

13 : 30~15 : 00 皮膚外科ワークショップ 「皮膚欠損に対する再建ワークショップ 皮弁と植皮の適応について基礎から学ぼう！」

オーガナイザー：加藤 裕史(名古屋市立大)
鹿児山 浩(富山大)

- チューター 飯野 志郎 (いいの しろう) 福井大
小森 崇矢 (こもり たかや) 埼玉医大国際医療センター
竹本 景太 (たけもと けいた) 富山大
甚目 航太 (はだめ こうた) 三重北医療センターいなべ総合病院
坂本 翔一 (さかもと しょういち) 和歌山ろうさい病院

※事前申込制ですが、お席に余裕があれば当日のご参加も可能です。(定員：28 名)